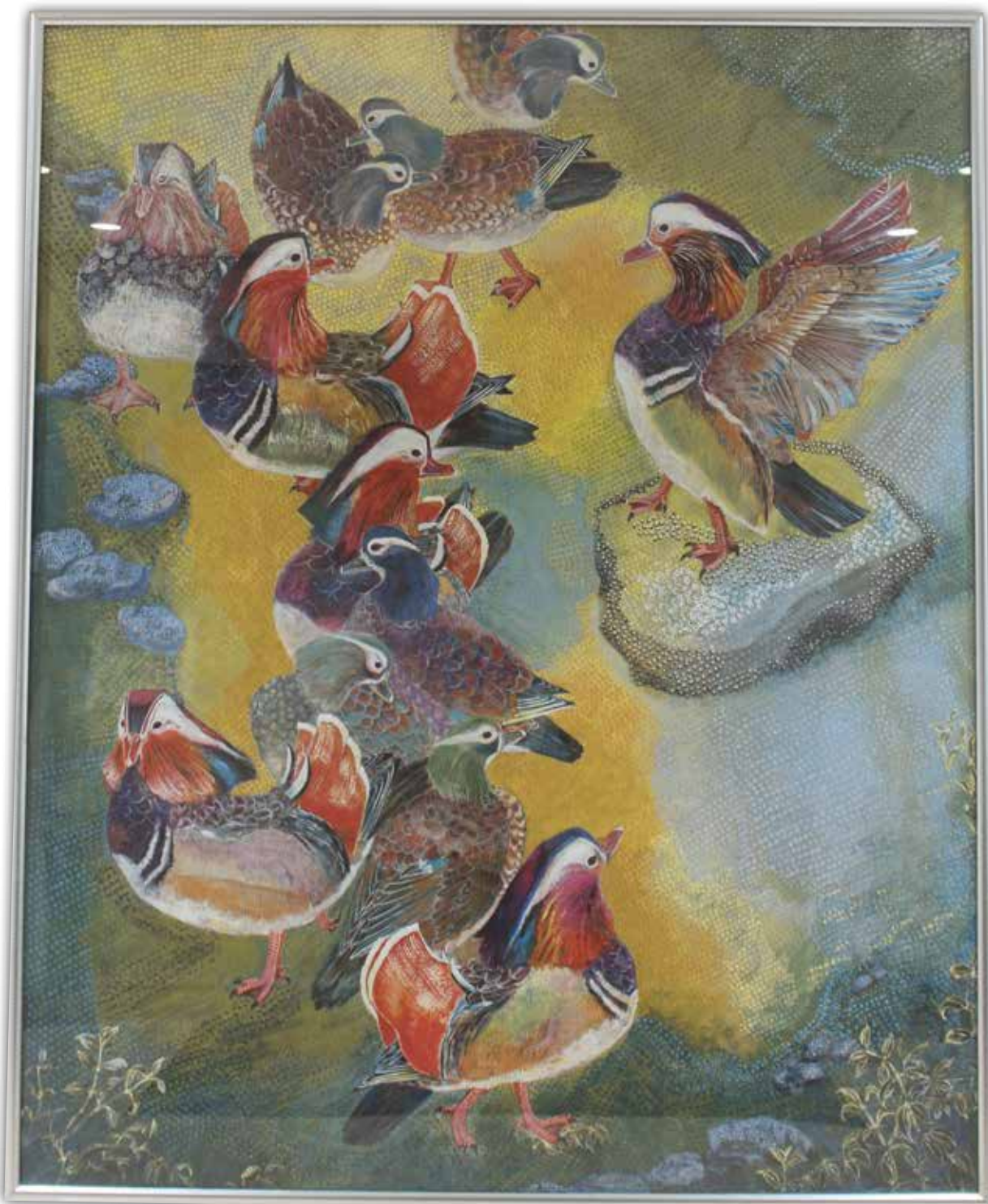




表紙の紹介は3ページに掲載

今月の表紙

「仲間たち」 日本画家 山田 文子氏 寄贈 (射水市沖塚原)

編集発行／いみず野農業協同組合 総務課

富山県射水市北野 1555-1 TEL 0766(52)0023 FAX 0766(52)5955

J A ホームページ <http://www.ja-imizuno.or.jp/> JAいみず野 検索

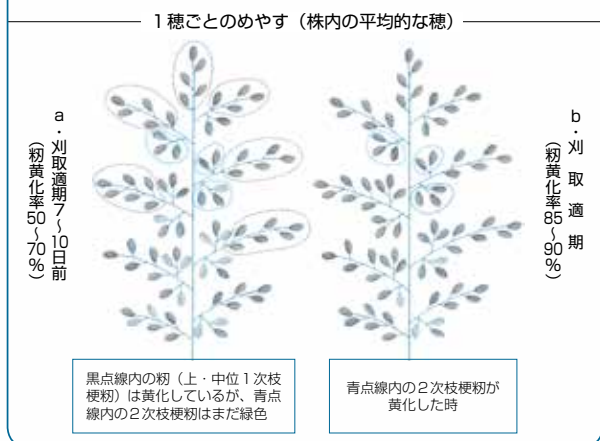
登熟期の水管理と適期刈取で美味しい「いみず野産米」の総仕上げを！

今年度は高温多照の影響で平年より水稻の生育が早くなっています。

出穂以降 20 日間は田面が露出しないよう湛水管理を行っていただいておりますが、登熟期間は間断かん水を実施し水不足による品質低下を防止しましょう。

刈取りは早刈りや刈遅れとならないよう、適期(全体の籾の 85%程度が黄化した頃)に刈取り作業を行いましょう。

刈取適期判定(籾の熟色で刈取適期を判定！)



登熟期以降の水管理

水持ちの悪い圃場など、水田の土壌水分が不足した場合、白未熟米や胴割粒が発生する恐れがあります。土壌に適正な水分が確保されるよう、刈取 5~7 日前まで(コンバイン作業に支障がない範囲で)間断かん水を行いましょう。フェーン現象等で高温乾燥が予測される場合は事前に入水しましょう。

適期刈取り

全体の籾の 85~90%程度が黄化した頃が刈取の適期とされています。早刈りによる青未熟粒、刈遅れによる胴割粒の混入を避けるため適期内に刈り終えましょう。

乾燥・調製の適正化

玄米水分 15%に仕上げましょう。
過乾燥になると胴割粒が多く発生し米の検査等級が格下げになることがあります。
JA 基幹施設(カントリーエレベーター、ライスセンター)の利用で低コスト生産を！

農作業安全確認運動実施中！



熱中症は予防が大切です!!

✓ 農作業時の熱中症予防チェックシート

- ☐ 天気や気温を確認しましたか？
- ☐ 体調は万全ですか？
- ☐ 朝ごはんは食べましたか？
- ☐ 涼しい服装を選んでいますか？
- ☐ 日差しを遮る帽子はありますか？
- ☐ 飲み物は持ちましたか？
- ☐ 二人以上での作業ですか？
- ☐ 作業場所は熱がこもりませんか？
- ☐ 作業計画に無理はありませんか？
- ☐ 緊急連絡先を知っていますか？

GAP研修会

「GAP団体認証を目指して」

7月5日(水)高岡農林振興センター主催の第2回GAP(農業生産工程管理)研修会が管内の農業者、農業団体、関係機関ら約60人の参加を得て、JAIみず野本店大ホールで開催されました。

主催者を代表して野村所長のあいさつの後、講演に入りました。初めに、同センター柳瀬班長が「GAPを巡る情勢と産地に求められること」について講演されました。農業者がGAPに取り組む目的、GAPを巡る国内・県内の情勢について、事例を交えたGAP取得の効果などについて説明されました。

次に、安心農業株式会社藤井代表取締役より、「GAPの必要性」と題し、団体認証の進め方とGAPの活用方法について講演されました。2020年のオリンピック・パラリンピックの食材調達基準にGAP認証が要件に用いられることなど、GAPの必要性を訴えました。また、安全な農産物の生産、環境の保全、農業者の安全確保などについて

でも強く訴えられました。

質疑応答では参加者から多くの質問が飛び交い、GAP取得への関心が伝わりました。

管内からのGAP認証取得を目指す生産者がますます増えることが期待されます。



▲開会あいさつをする高岡農林振興センター 野村所長



土づくり・排水対策研修会 開催のご案内

今年度も射水市農業技術者協議会主催による、「土づくり・排水対策研修会」を行います。

気象変動に負けない丈夫な稲を作り、高品質でおいしいお米を生産するためには、土づくりが重要です。また、土壌のpH矯正はカドミウムの吸収抑制対策にもなります。

健康な土づくりについて実演を交え指導します。多数のご参加お待ちしております。

～表紙のご紹介～

射水市沖塚原の日本画家 山田文子氏よりJAIへ寄贈いただきました日本画「仲間たち」を、JAIみず野本店入口正面に展示しております。皆様お立ち寄りの際はぜひご覧ください。

○山田文子氏プロフィール

富山県勤美展	労働大臣賞
富山県婦人美展	優秀賞
射水(新湊市展)	市大賞(2回)

平成8年 日展入選

他、多数の美術展で入賞されています。毎年小品、連盟展、個展開催などご活躍されています。

◇とき 9月5日(火)
◇ところ 作道管内圃場

詳しくは、
射水市農業技術者協議会事務局
JAIみず野 営農指導課まで



無人ヘリコプター・ドローン 農薬空中散布 はじまる



▲新たに導入したドローン

昨年より取り組んでいる産業用無人ヘリコプターを使った農薬防除受託事業で、水稲と大豆の農薬散布が始まりました。7月24日から8月24日の日程で行う計画です。今年度より、ほ場が点在している「飛び地」の対応として、新たにドローン2機を新設しました。1日に最大8機のヘリコプターと2機のドローンを使ってエリア分

担し、作業を進めています。散布面積は水稲で約1100ヘクタール、大豆で約150ヘクタールと、多数の申し込みをいただきました。防除作業を安全に行なうため、作業エリア近隣住宅の皆様、近辺を通過される皆様には以下の点にご注意くださいますようお願いいたします。

- ◎作業エリアには極力近づかないようお願いします。近くを通るときは誘導員等の指示に従ってください。
- ◎水田近くの家屋では、散布中は窓を閉め、洗濯物は屋内に入れてください。
- ◎散布直後のペット等の散歩は十分ご注意ください。

安全第一に、オペレーター全員一丸となって防除に取り組めます。ご理解とご協力をお願いいたします。

覚円寺(朴木)で 寺子屋開催!



七月二十四日(月)から二十六日(水)までの3日間、覚円寺(新湊南支店管内)で「寺子屋」が行われました。このイベントは、地域に根差す寺子屋、そして三世交流を目指して、大越仏壇と共に企画されたものです。

毎日平均三十人の子供たちが集まり、工作や紙芝居、茶道体験、しゃぼん玉、流しそうめん等、いろんなことをして楽しみました。ただ遊ぶだけではなく、学校ではなかなか体験できないようなことも学習します。例えば、お寺なので、最初と最後には必ず合掌、みんな「なもあみだぶつ」と三回唱え、礼拝します。また、紙芝居は牛を例えに、命をいただくことのありがたさを実感できるものとなっていました。

かつてお寺は地域の学校であり、病院であり、憩いの場でした。世代を超えて、たくさんの人々が集う場所でした。今回のイベントにご協力いただいたのは、工作や茶道を教えてくださいくださるのも、おやつを作ってくださいするものも地域の方でした。



▲茶道体験中の子供たち



射水市特産枝豆

富山ブラック出荷最盛期



J A いみず野が商標登録した「富山ブラック」こと、射水市特産の黒大豆枝豆の収穫が最盛期を迎えています。早朝に収穫された枝豆は、すぐに野菜集出荷施設の冷蔵庫に搬入され、翌日に選別を行った後、県内外（東京や名古屋）の市場へ出荷されています。

管内では、枝豆の販売で一億円規模の産地づくりを目指しています。作付面積も年々増加しており、今年は22の営農組織などで約24.5ヘクタールが作付され、県下最大の枝豆産地となっています。収穫は、7月8日から始まり9月下旬まで続く予定で、今年度は95トンの出荷を見込んでいます。

「富山ブラック」はインパクトのあるネーミングもさることながら、甘みが強くコクがあるのが特徴です。



▲黒いデザインの箱に詰めて出荷する枝豆

栄養面については、ビタミンB1が多く含まれ、冷たいものを食べる機会の多い夏場の胃腸の消化機能を助ける働きや、疲労回復、夏バテ防止に重要となります。また、枝豆のたんぱく質の中に含まれるメチオニン、アルコールの分解を助け、肝臓の負担を軽くするので、ビールのおつまみに最適です。お買い求めはJ A いみず野農作物直売所「菜っちゃん」太閤山店や新湊店のほか、県内スーパーでも取り扱っています。黒大豆枝豆「富山ブラック」をぜひご賞味ください。

2017 農機フェア開催

7月8日(土)・9日(日)の両日、高岡テクノドームで第35回農業機械総合大展示会「農機フェア2017」を開催しました。

毎年7月に、富山県J AグループとJ A全農とやまが最新の農機具を約1,000点出展しているこの農機フェアも、今年で35回目を迎えました。今回は「省力・低コストと未来につながる農業」をテーマに行われました。

会場では、国内各メーカーの省力・低コスト農業を実現する最新鋭農業機械がずらりと並び、担当者からの説明を聞きながら目的に合った機械を品定めする来場者でにぎわっていました。

また、今秋には第4次排ガス規制によりトラクタ・コンバインの値上がりが見込まれていることもあり、規制対象前のこの機会のお求めを呼びかけました。

その他家庭用の小型農機の展示・実演、女性が楽しく農業をおこなえるように「オシャレ作業着」の販売、またお子様には農業機械に乗った写真をうちわにしてプレゼントするイベントなども行われました。



役員会だより

第14回定例理事会

日時 平成二十九年七月二〇日(木)
午後二時より
場所 JA いみず野本店3階大ホール

◆協議事項◆

第一号議案 大口貸出金の申込について
今回は一議案について協議し、
議案は承認されました。

◆報告事項◆

一、六月末実績報告について
二、生産部会等独禁法チェックリスト点検結果報告について
以上について、報告しました。

監事会

日時 平成二十九年七月二〇日(木)
午後一時
場所 JA いみず野本店2階会議室

◆附議事項◆

一、平成二十九年度上半期監事監査実施計画(案)について
二、全国監査機構平成二十九年度期中監査改善指示書の受領について
三、理事の職務遂行に関する組合員からの情報提供窓口の設置について
以上について協議し、全議案承認されました。

組合員資格の 確認のお願い



組合員の皆様には時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、組合員の皆様の組合員資格に変動が生じた場合には、定款の定めるところにより、書面にて当組合宛にその旨ご連絡いただくこととなっております。組合員資格の変動があった場合には、お手数ですが当組合の最寄りの支店までお申し出ください。組合員資格の変動は、組合員資格を喪失した場合や、正組合員から准組合員に、または、准組合員から正組合員に資格が変動した場合が該当します。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

お問い合わせは最寄りの支店まで

【協同の力 JA いみず野概況】

(平成29年6月末日)

正組合員数	5,420人
准組合員数	8,180人
みなさまの貯金高	1,299億87百万円
みなさまへの貸出金	277億2百万円
長期共済保有高	3,142億43百万円
購買品供給高	17億37百万円
販売品販売高	2億5百万円

理事の職務遂行に関する組合員からの情報提供窓口の設置について

当組合の監事は、経営の健全な発展に資するため、農協法(第35条の5)および農協法施行規則(第81条)に基づき、理事の職務の適正な遂行を阻害する行為に関する情報(組合経営に関する事象に限る)の提供窓口を設置しております。

当組合の理事の組合経営に関する気になる行為について、見たり聞いたりした事柄がありましたら、封書または電話にて下記宛にご連絡くださいますようお願いいたします。

いみず野農業協同組合 監事会

【連絡先】

住所 〒939-0276 射水市北野1555-1
担当部署 監事会事務局
電話番号 0766-52-7680
受付監事 代表・常勤監事 田邊 康弘
お電話の場合は、月曜日～金曜日(祝祭日を除く)の午前9時～午後5時にお願います。

※ご好意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付いたしかねますので、予めご了承ください。
※当組合の業務に関する一般的な苦情については、下記の通り、別途窓口を設置しておりますので、そちらをご利用ください。

【一般苦情相談窓口】

住所 〒939-0276 射水市北野1555-1
担当部署 企画管理部 総務課
電話番号 0766-52-0023

近年、農業、化学肥料、除草剤などの投入により土の微生物やミネラルが偏っている事をよく耳にすることがあり、どうしたら美味しい野菜を作る事ができるのか？ということとEM光ボカシ堆肥、光合成菌教室を開ききっかけとなりました。



▲「ボカシ」を土に混ぜる部員ら

●EM光ボカシ堆肥、
光合成菌教室



7月3日(金)三島野支店倉庫にて、EM光ボカシ堆肥、光合成菌の作り方、使用目的、使用方法等を田所さんに指導していただきました。

EM光ボカシ肥料は、より早く醗酵熟成が進み、土の肥沃化が期待できる・水はけがよい・有機質の多い土・ミネラルが豊富・微生物が多くいる・酸度が適正である等が特長です。

植物の健康は土地づくり、ボカシ堆肥が解決してくれます。また、連作障害防止、多収、良質、糖度アップ、ウドンコ病の克服等が光合成菌の実力との事。

この勉強会を糧に安全で美味しい野菜作りをする人が増えることでしょつ。
(水戸田支部)

今後の行事予定

8月19日(土)	フレッシュミズ
20日(日)	チャレンジ農業体験
25日(金)	手芸教室
9月1日(金)	料理教室
14日(木)	健康教室
15日(金)	ほっとサロン(若林)
19日(火)	助け合い組織 定例会
22日(金)	手芸教室
26日(火)	ほっとサロン(稲穂)
28日(木)	朝ごはん食べよう運動
29日(金)	ほっとサロン(市井)
30日(土)	チャレンジ農業体験

JAいみず野特選企画

秋の軽井沢散策と草津温泉 1泊の旅

出発日 平成29年

9月29日(金)～30日(土)

旅行代金 お一人様 28,400円

(2～4名1室 和洋室)

募集人員 25名様(最少催行人員 20名)

食事条件 夕食1回・朝食1回・昼食1回

宿泊先 草津ナウリゾートホテル

予定日程表

日時	行	程	食事
9/29 (金)	貸切バスにて(ガイド無し) JAいみず野管内=小杉IC=信州中野IC=志賀高原=草津温泉 ナウリゾートホテル(泊) 12:00 出発 休憩1回 休憩1回 16:30 頃(源泉かけ流し名湯でリフレッシュ)	夕、朝食バイキング	夕：○
9/30 (土)	旅館=草津温泉・湯畑(散策)=浅間酒造観光センター(昼食)=軽井沢銀座(散策、買物)=碓氷軽井沢IC=高速道=JAいみず野管内 9:30 9:40～11:00 11:30～12:30 13:30～14:30 休憩3回 18:30過ぎ	朝、朝食バイキング	朝：○ 昼：○



※バスの座席は申込順とさせていただきます。※下記コースは予定です。最終の日程表にてお確かめ下さい。

本旅行のお申込・お問合せは 各支店またはJAいみず野旅行センター 富山県知事登録旅行業第2-267号 総合旅行業務取扱管理者 肥田 知久
■営業時間 午前8:30～午後5:00 ■休業日 土曜日・日曜日・祝祭日
射水市北野1555-1 TEL (0766) 52-0218 FAX (0766) 52-0286

J A いみず野女性部 ママさん大学研修旅行



▲草津名物湯もみ体験

早朝出発の研修旅行、6月11日は梅雨期とは思えない快晴に恵まれ、会員一行34名はバス内でもにぎやかに元氣いっぱい一路北陸道・上信越道をひた走り、長野県の山々にいまだに残っている雪渓と青空のコントラストに感嘆の声を発しながら小布施へ到着。北斎館、他の街並みを散策後、名物の「栗おこわ御膳」を美味満腹(?)。そして信州中野バラ園へ。広大な敷地は起伏をそのまま生かし、配置・色彩・造形などが見事でした。バラの香りと見学に酔いしれて間もなく、さくらんぼ狩りです。どのハウス畑も鈴なりにさくらんぼが広がり約30分間の食べ放題(?)でした。再び山間の新緑・白樺林・雪渓を窓外に見ながら宿泊地、草津温泉に着き、早速、湯畑見学と体験で河岸部長と犀藤さん、森永さんが「湯もみ」を



▲さくらんぼ狩り

体験しました。堂々としたスタイルでした。ホテルでは、和気あいあいの会食で会員皆さんの余興で盛り上がり、香り豊かな湯を楽しみました。

2日目、いまなお噴煙が立ちのぼる浅間山の麓、鬼押し出し園へ。茶褐色の山肌に巨大な黒褐色の岩塊が一面に広がっている様子が驚き、恐怖感さえわいてきました。しかしその岩陰に小さく可憐な花々を見つけ自然の力の凄さを実感しました。山の中腹に荘厳に立つ「浅間山観音堂」まで足を延ばし「皆さんの無事帰郷」を祈願しました。そしてメイン見学地の



▲軽井沢発地市庭

直売所「軽井沢発地市庭」で昼食はバイキングをいただき、新施設とあつて特産品・加工品の品揃え等はもちろん、すべてに行き届きを感じました。私たちもたくさんのお買い物をしました。研修もいよいよ最終、旧軽井沢銀座を散策。かの有名な「ゲニスコート」もしっかり見学してきました。天候に恵まれた今回の旅行は、散策・見学・体験・観光等、いずこも有意義な研修となりました。(黒河支部)